

秘 書 課

○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月1日に伊勢市表彰条例に基づき第9回の表彰を次のとおり行った。

1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年市議会議員として市政の振興に寄与された（1名）
- ・ 多年学校医として園児・児童生徒の健康管理に尽力された（1名）
- ・ 多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力された（2名）
- ・ 多年農業委員として地域農業の振興・発展および農業経営の向上に寄与された（1名）
- ・ 多年保護司として更生保護活動の向上に寄与された（1名）
- ・ 多年消防団活動に献身的に尽力された（4名）
- ・ 低炭素社会に向けた取り組みのために多額の御寄贈をされた（1団体）
- ・ 市立伊勢総合病院医師・看護師奨学基金寄付金へ多額の御寄附をされた（2団体）
- ・ 地域振興のために多額の御寄贈をされた（1団体）

2 伊勢市民文化賞

- ・ 第27回国際古楽コンクール山梨鍵盤部門で優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第25回全日本ロボット相撲大会全日本の部全国大会ラジコン型で優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第3回科学の甲子園全国大会で優秀な成績を収めた（1団体）

3 伊勢市民スポーツ賞

- ・ 第98回日本陸上競技選手権大会女子5,000mで優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第8回日本ユース陸上競技選手権大会男子400mで優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第64回全日本学生バドミントン選手権大会男子シングルスで優秀な成績を収めた（1名）

○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

1 全国市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
26. 6. 4	第84回全国市長会議通常総会 ①会務報告 ②平成24年度全国市長会決算報告について ③平成26年度全国市長会予算承認について ④各支部提出議案審議経過及び結果報告について ⑤決議案審議 ⑥役員改選	東京都千代田区

2 東海市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
26. 5. 20	第118回東海市長会通常総会 ①平成25年度東海市長会会務報告について ②平成25年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成26年度東海市長会歳入歳出予算について ④提出議案の審議 ⑤決議案の審議 ⑥役員改選	愛知県 江南市
26. 10. 22	第119回東海市長会臨時総会 ①提出議案の審議 ②決議案の審議	津市

3 三重県市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
26. 4. 25	三重県市長会4月定例会議 ①三重県市長会平成26年度役員等選任について ②三重県軽自動車税等事務共同処理協議会規約改正について ③第118回東海市長会総会提出議案について ④三重県の施策等の説明及び意見交換	津市
26. 8. 1	三重県市長会8月定例会議 ①平成25年度三重県市長会歳入歳出決算について ②平成25年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出決算について ③平成27年度県政要望について ④第119回東海市長会臨時総会要望について ⑤第119回東海市長会臨時総会の開催日程について ⑥各団体からの市長会への要望について ⑦市長会の会務報告について ⑧軽自動車税改正にかかる三重県への要望事項について ⑨三重県等の事業説明	津市
26. 10. 31	三重県市長会10月定例会議 ①平成27年度三重県市長会歳入歳出予算について ②平成27年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出予算について ③三重県市町村共済組合議員について ④市長会の会務報告 ⑤三重県等の事業説明	津市
27. 2. 2	三重県市長会2月定例会議 ①三重県軽自動車税等事務共同処理協議会平成27年度業務委託契約締結について ②平成27年度三重県市長会役員等の選任について ③東海市長会提出議案の取扱いについて ④市長会の会務報告 ⑤三重県説明(地方財政計画等平成27年度予算における国の動向について)	鳥羽市

情報調査室

○ 情報調査関係

1 公共施設マネジメント事業

平成 26 年 4 月に総務省から要請があった公共施設等総合管理計画の策定にあたり、外部委員 7 名で構成される伊勢市公共施設等総合管理計画検討委員会を設置し、下記のとおり委員会を開催し、意見をいただきながら策定を進めた。

第 1 回 平成 27 年 2 月 23 日（月）

- ・全体のスケジュールについて
- ・伊勢市公共施設等総合管理計画基本方針編（原案）について

第 2 回 平成 27 年 3 月 25 日（水）

- ・伊勢市公共施設等総合管理計画基本方針編（原案）について

2 市民アンケートの実施

市民の意識や日常生活における活動等を把握し、今後の市政に反映させるための基礎資料を得ることを目的として、市民アンケートを実施した。

実施期間	調査対象等	調査項目	回収結果
26.10.1 ～26.10.27	<ul style="list-style-type: none">・調査対象 市内にお住まいの平成 11 年 4 月 1 日以前にお生まれの方（平成 26 年度中に 16 歳以上となる方）・抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出により 3,500 人を抽出・調査方法 郵送による送付回収	<p>下記施策等に関することについて</p> <ul style="list-style-type: none">・市民自治、国際交流、男女共同参画、人権・文化振興・生ごみ処理機の補助金制度・地域福祉、児童虐待やドメスティック・バイオレンス・防災、防犯、消防・商業、観光、消費生活・公園、河川、中心市街地、まちなか居住・広報活動・取組み全体について	<p>回答者数 1,629 人</p> <p>回答率 46.5%</p>

○ 行政改革関係

1 行財政改革推進事業

(1) 第二次行財政改革大綱及び実施計画の総括

第二次行財政改革大綱及び実施計画の計画期間が平成 25 年度末をもって終了したことに伴い、4 年間の総括を行った。また、その内容を市議会（各常任委員協議会）及び伊勢市行政改革推進委員会に報告した。その後、ホームページを通じて市民に公表した。

(2) 行財政改革指針及び行財政改革指針に基づく取組項目の策定

第二次行財政改革大綱終了後の行財政改革を進める上での道しるべとして、行財政改革指針を策定するとともに、指針に基づき平成26年度から平成29年度までの4年間に取り組む内容をまとめた行財政改革取組項目を策定した。また、行財政改革指針及び取組項目について市議会（各常任委員協議会）に報告し、その後ホームページを通じて市民に公表した。（平成26年度取組項目29件）

行財政改革指針及び取組項目の策定にあたっては、伊勢市行政改革推進委員会を5回開催し意見を聴取した。

- 第1回 平成26年6月10日（火）
 - ・行財政改革について
- 第2回 平成26年6月26日（木）
 - ・行財政改革指針（仮称）及び取組項目について
- 第3回 平成26年7月8日（火）
 - ・行財政改革指針（仮称）及び取組項目について
- 第4回 平成26年7月22日（火）
 - ・行財政改革指針（仮称）及び取組項目について
- 第5回 平成26年10月14日（火）
 - ・行財政改革指針及び取組項目について
 - ・意見書について

(3) 窓口業務の民間委託

行財政改革取組項目の一つである窓口業務の民間委託において、戸籍住民課窓口業務の平成27年1月からの委託開始に向けて、戸籍住民課と調整を行い準備作業を進めた。

(4) 市民サービス向上のための窓口業務等の改善

行財政改革取組項目の一つとして、市民サービスの向上を目指した窓口業務等の改善の取組みを始めた。取組みを進めるにあたり、庁内に窓口業務等検討会を設置し、情報収集及び検討を行った。

○ 統計関係

1 三重県人口推計調査（調査周期：毎月）

国勢調査による人口、世帯数及び年齢別男女数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月の人口を推計した。

平成27年3月1日現在

世帯数	総人口	男	女
50,110 世帯	127,141 人	59,955 人	67,186 人

2 学校基本調査（調査周期：毎年）

平成 26 年 5 月 1 日現在において、市内の公・私立幼稚園、小・中学校等の児童・生徒数、教職員数等を調査した。

なお、中学校については、卒業後の進路を、私立学校については、学校施設等をあわせて調査した。

調査対象	公私立別	園・学校数	園児・児童・生徒数	教 員 数	
				本務者	兼務者
幼稚園	公 立	園・校 10	人 255	人 26	人 -
	私 立	12	1,144	108	-
小学校	公 立	24	6,798	450	59
中学校	公 立	12	3,547	270	37
	私 立	1	148	16	9
計		59	11,892	870	105

3 平成 26 年経済センサスー基礎調査及び商業統計調査（調査周期：5 年）

経済センサスー基礎調査は、すべての産業分野における事業所及び企業の従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる母集団情報を整備することを目的として実施した。また、商業統計調査は、商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施した。

二つの調査は、調査対象が重複することから、報告者の負担及び統計業務の事務負担等を考慮し、一体的に実施した。

調査期日	所管省庁	調査対象	交付金額
26. 7. 1	総務省	○経済センサスー基礎調査 原則として全国すべての事業所及び企業 個人経営に係る農業・林業・漁業事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所は除く。	6,028,000 円
	経済産業省	○商業統計調査 日本標準産業分類に掲げる「大分類Ⅰ－卸売業、小売業」に属する民営の事業所	

4 平成 26 年全国消費実態調査（調査周期：5 年）

家計における実態を調査し、全国及び地域別の世帯の所得分布、消費の水準及び構造等に関する基礎資料を得ることを目的として実施した。

調査期間	所管省庁	調査対象	交付金額
26. 9～11	総務省	総務大臣の定める方法により選定された平成 22 年国勢調査の 4 調査区（宇治浦田 3 丁目、川端町、竹ヶ鼻町、二見町江）のうち、二人以上の世帯 44 世帯、単身世帯 4 世帯を抽出	1,315,000 円

5 工業統計調査（調査周期：毎年（経済センサス-活動調査実施年の前年を除く））

我が国における工業の実態を明らかにし、その生産活動に関する基本的資料を整備することを目的として実施した。

調査期日	所管省庁	調査対象	交付金額
26. 12. 31	経済産業省	日本標準産業分類に掲げる大分類E（製造業）に属する事業所のうち、従業員数が4人以上の事業所	763,000 円

6 2015年農林業センサス（調査周期：5年）

農林業の生産構造や就業構造の実態を明らかにすることを目的として、農林業を営む農家や会社等の活動主体を調査する「農林業経営体調査」を実施した。

調査期日	所管省庁	調査対象	交付金額
27. 2. 1	農林水産省	一定規模以上（経営耕地面積が30a以上等）の農林産物の生産、又は委託を受けて農林業作業を行う世帯や会社等の組織	4,971,000 円

7 市勢統計要覧の作成

伊勢市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の基本的統計データを収録した「2014年版市勢統計要覧」を作成した。また、e-Stat（政府統計の総合窓口）、みえData Box（三重県所管の統計情報）からデータを取り出し、市ホームページで公開している伊勢市統計データベースを更新した。

8 統計調査員の推薦

各種統計調査を実施するにあたり、三重県に対して調査員の推薦を行った。

労働力調査 6名

毎月勤労統計調査 1名

9 統計調査員の確保対策

国が実施する統計調査に際して、統計調査員の選任が困難となっている現状を改善するため、あらかじめ統計調査員希望者を登録し、統計調査員を確保することを目的として、市ホームページ、チラシ等で募集を行った。

平成26年登録者数 16名（平成27年3月31日現在 218名）

企 画 調 整 課

1 伊勢・渥美地域間交流の推進

伊勢志摩地域と渥美地域の将来を担う子どもたちの健全育成と両地域間の交流を促進するため、「伊勢・渥美スポーツ交流事業 第9回伊勢市長杯学童軟式野球大会」を伊勢地域において開催した。

開催日：平成26年8月2日（土）～3日（日）

場 所：伊勢市倉田山公園野球場他（全9会場）

参加チーム：27チーム（伊勢志摩地域：22、渥美地域：5）

2 伊勢市ふるさと応援寄附金

平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充（「ふるさと納税」の導入）されたことを受け、同年7月4日に「伊勢市ふるさと応援寄附金」制度を導入し、本年度も引き続き寄附の受入を行った。

- ・ 寄附受領件数： 694 件
- ・ 寄附受領金額： 11,618,409 円
- ・ 受領した寄附の目的別内訳

事業区分（活用先）	件数（件）	金額（円）
輝く観光都市を目指した交流づくり	99	1,217,000
豊かな自然、恵まれた資源を守り育てるまちづくり	113	1,164,000
ひとりひとりが元気に暮らせる社会づくり	28	346,397
子どもたちが安心して生活できる環境づくり	105	1,089,349
充実した医療が受けられる体制づくり	43	872,000
具体的に用途を指定したい方（その他）	27	3,452,010
市政全般（指定しない）	279	3,477,653
計	694	11,618,409

（注）複数の活用先を希望された方については金額が高いほうに、同じ場合は先に記載のあった活用先でカウントしています。

3 第2次伊勢市総合計画の策定

伊勢市のまちづくりの基本理念を明らかにするとともに、その理念に基づく市政運営のあり方を示すため、総合計画審議会における審議及びパブリックコメントの実施等を経て、「第2次伊勢市総合計画」を策定した。

【総合計画審議会】

(1) 委員

- ・構成 : 15名
- ・任期 : 平成26年4月30日～平成28年4月29日

(2) 開催状況

開催日	議 事	場 所
【第1回】26. 4. 30	・委員委嘱及び正副会長選出 ・諮問 ・計画案について	本庁舎 4-5 会議室
【第2回】26. 5. 9	・計画案について	委員会室
【第3回】26. 5. 20	・計画案について	委員会室
【第4回】26. 6. 3	・計画案について	委員会室
【第5回】26. 6. 17	・計画案について	委員会室
【第6回】26. 8. 18	・答申について	東庁舎 4-3 会議室

4 定住自立圏構想の推進

定住自立圏構想推進要綱に基づき、本市を中心市として、生活圏や経済圏を共にする鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・明和町の3市5町で形成する伊勢志摩定住自立圏について、その目指す将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を明らかにするため、圏域の関係者17名で構成される懇談会における協議及びパブリックコメントの実施等を経て、「伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン」の策定を行った。

また、取組内容の拡充を図るため、圏域市町の首長を構成員とする伊勢志摩定住自立圏推進協議会における協議等を経て、定住自立圏形成協定の変更を行った。

【伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会】

・第1回

開催日：平成26年5月15日（木）

場 所：伊勢市役所本庁舎4階 4-5 会議室

内 容：伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン案について

・第2回

開催日：平成26年12月2日（火）

場 所：伊勢市役所本庁舎4階 4-5 会議室

内 容：圏域の現状と課題についての懇談

【伊勢志摩定住自立圏推進協議会】

・第1回

開催日：平成26年12月24日（火）

場 所：三重県伊勢庁舎4階 401 会議室

内 容：定住自立圏形成協定の変更について

5 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律の規定に基づき、合併前の旧4市町村の協議により旧市町村の区域を単位として設置が定められた地域審議会のうち、旧伊勢市の区域に係る伊勢地区地域審議会を次のとおり開催した。

地域審議会委員については、平成26年6月30日で任期満了となり、平成26年7月1日付けで新たに委員の委嘱を行った。

【伊勢地区地域審議会】

(1) 委員

- ・構成 : 19名（うち公募委員4名）
- ・任期 : 平成26年7月1日～平成28年3月31日

(2) 開催状況

開催日	議 事	場 所
【第1回】 26. 7. 29	・ 委員委嘱及び正副会長選出 ・ 第5期地域審議会について	東庁舎 4-3 会議室
【第2回】 27. 2. 17	・ 新市建設計画の変更について ・ 下水道受益者負担金について	東庁舎 4-3 会議室

6 宮川流域連携

宮川流域ルネッサンス協議会（平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会）に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動に取り組んだ。

【活動状況】

- ・ 宮川親子デイキャンプ（対象者：小学1～4年生の児童とその保護者）
開催日：平成26年7月26日（土） 場所：度会町
- ・ 宮川流域子ども川サミットin玉城町（対象者：小学5～6年生）
開催日：平成26年8月21日（木） 場所：玉城町
- ・ 宮川フォーラム
開催日：平成26年11月22日（土） 場所：伊勢市
- ・ 親子で植樹をしよう！
実施日：平成26年11月30日（日） 場所：大台町
- ・ 宮川プロジェクト活動報告会
開催日：平成27年3月8日（日） 場所：玉城町
- ・ 水質チェックの実施
実施日：平成26年5月～平成27年2月の最終日曜日 場所：宮川本流、支流等23箇所

7 伊勢市まちづくり市民会議

市民の視点から市が抱える課題を洗い出し、課題解決に向けてそれぞれの知恵を提供し合い、協働してまちづくりを行うため、意見交換を行った。平成26年9月25日、委員任期満了をもって会議を終了した。

- ・活動内容：まちづくりに関する調査・研究、意見・提案、情報交換・情報共有
- ・委員構成：市民22名（公募）
- ・開催状況

開催日	議 事	会 場
26. 4. 16	「交通」・「観光」の課題と解決策	東庁舎 4-2 会議室
26. 9. 22	伊勢市まちづくり市民会議のふりかえり	東庁舎 4-2 会議室

8 広告掲載事業

伊勢市が所有する有形・無形の様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

- ・実施媒体：広報いせ、ホームページバナー、広告入り窓口封筒、
納税通知書用封筒（市民税・固定資産税）、じん芥収集車（ラッピング広告）、
ごみカレンダー、指定ごみ袋、家庭で実践！おすすめレシピ集第6弾、
雑誌スポンサー、倉田山公園野球場（ベンチ上壁面・外野グラウンドフェンス）、
伊勢フットボールヴィレッジ広告看板、庁舎モニター広告及びパネル広告
- ・収入金額：11,208,000円

9 市長と語る懇談会

各小学校区のまちづくり協議会で取組を進めている「ふるさと未来づくり」の内容を中心に、市長と市民が語らうことで市民に市政運営に対して理解を深めていただき、また、その声を市政に反映させるため、市内の各小学校区（24学区）の小学校、集会所等で懇談会を開催した。

- ・開催期間：9月19日（金）～12月15日（月）
- ・開催回数：24回
- ・参加者数：478人

財 政 課

1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

区 分	当初予算額 26. 3. 24 議決	補 正 予 算 額			
		26. 7. 9 議 決	26. 10. 7 議 決	26. 11. 21 専 決	26. 12. 17 議 決
一 般 会 計	47,242,809	①662,481	②177,416	③72,147	④526,542
特 別 会 計	国民健康保険	14,867,684			①110,878
	後期高齢者医療	2,789,281			①△1,192
	介護保険	12,341,184		①35,811	②△325
	住宅新築資金等 貸付事業	5,967			
	観光交通対策	567,274		①156,780	
	土地取得	403,610	①198,551	②27,550	
	計	30,975,000	198,551	220,141	0
合 計	78,217,809	861,032	397,557	72,147	635,903

補 正 予 算 額			継続費 遞次 繰越額	繰 越 明許費 繰越額	予算総額
26. 12. 17 議 決	27. 3. 20 議 決	27. 3. 20 議 決			
⑤86,739	⑥△1,983,007	⑦738,607	134	784,980	48,308,848
②1,378	③△387,246				14,592,694
②497	③△37,206				2,751,380
③1,549	④△27,144				12,351,075
	①2,813				8,780
	②△96,271				627,783
	③△222,506				407,205
3,424	△767,560	0	0	0	30,738,917
90,163	△2,750,567	738,607	134	784,980	79,047,765

(注) ○内の数字は、補正の回数を表す。

2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

- (1) 普通交付税 9,943,969 千円
- ・ 基準財政需要額 21,647,610 千円

・基準財政収入額	13,707,805千円
・交付基準額	7,939,805千円
・交付決定額	9,943,969千円
(2) 特別交付税	965,591千円
・通常分	965,583千円
・震災復興特別交付税分	8千円

3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

(1) 年度末現在高

会 計 名	平成26年度末現在
一 般 会 計	49,474,167 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	15,409
計	49,489,576

(2) 借入状況（一般会計）

事 業 名	借入額	借入年月日	借入先	借入利率	備考
市町村合併特例事業債	千円 97,800	27. 3. 30	市町村職員共済組合	% 0.20	
	250,000	27. 4. 20	市町村振興協会	0.20	
	26,700	27. 3. 25	市有物件災害共済	0.10	
	280,800	27. 5. 28	伊勢農業協同組合	0.45	借換
	615,400	27. 5. 28	百五銀行	0.43	
	935,400	27. 5. 28	〃	0.43	前借
水道事業出資債	81,400	27. 3. 26	地方公共団体金融機構	1.20	借換
農道・農業用排水路整備事業債	53,300	27. 3. 25	財務省	0.50	
漁港整備事業債	15,000	27. 3. 25	〃	0.80	
緊急防災・減災事業債	26,800	27. 5. 28	百五銀行	0.43	前借
臨時財政対策債	1,730,000	27. 5. 13	財務省	0.40	
	540,000	27. 5. 28	地方公共団体金融機構	0.50	
河川災害復旧事業債	700	27. 5. 13	財務省	0.20	
計	4,653,300	—	—	—	—

4 一般会計決算の状況

(1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

ア 歳入

区分	年度 決算	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較	
		決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C)/(B)
1	市 税	千円 17,312,913	% 36.4	千円 16,831,005	% 33.8	千円 481,908	% 2.9
(1)	普通 税	15,828,831	33.3	15,382,307	30.9	446,524	2.9
(2)	目的 税	1,484,082	3.1	1,448,698	2.9	35,384	2.4
2	地方譲与税	340,493	0.7	352,033	0.7	△11,540	△3.3
3	利子割交付金	40,048	0.1	50,394	0.1	△10,346	△20.5
4	配当割交付金	140,121	0.3	75,733	0.2	64,388	85.0
5	株式等譲渡 所得割交付金	80,224	0.2	126,922	0.3	△46,698	△36.8
6	地方消費税交 付 金	1,491,688	3.1	1,234,031	2.5	257,657	20.9
7	ゴルフ場 利用税交付金	15,583	0.0	17,214	0.0	△1,631	△9.5
8	自動車取得税 交 付 金	53,171	0.1	143,236	0.3	△90,065	△62.9
9	国有提供施設 等所在市町村 助成交付金	71,944	0.2	75,083	0.1	△3,139	△4.2
10	地方特例 交 付 金	69,665	0.1	70,988	0.1	△1,323	△1.9
11	地方交付税	10,909,560	23.0	10,980,035	22.0	△70,475	△0.6
(1)	普通交付税	9,943,969	20.9	10,039,847	20.1	△95,878	△1.0
(2)	特別交付税	965,591	2.1	940,188	1.9	25,403	2.7
12	交通安全対策 特別交付金	17,813	0.0	20,145	0.0	△2,332	△11.6
13	分担金及び 負 担 金	1,024,565	2.2	963,711	1.9	60,854	6.3
14	使用料及び 手 数 料	397,026	0.8	388,042	0.8	8,984	2.3
15	国庫支出金	6,040,265	12.7	7,058,743	14.2	△1,018,478	△14.4
16	県支出金	2,617,250	5.5	2,647,672	5.3	△30,422	△1.1
17	財産収入	156,967	0.3	165,700	0.3	△8,733	△5.3
18	寄 附 金	46,759	0.1	45,315	0.1	1,444	3.2
19	繰 入 金	167,451	0.4	128,787	0.3	38,664	30.0
20	繰 越 金	940,716	2.0	1,473,451	3.0	△532,735	△36.2
21	諸 収 入	945,334	2.0	675,266	1.4	270,068	40.0
22	市 債	4,653,300	9.8	6,280,500	12.6	△1,627,200	△25.9
	歳 入 合 計	47,532,856	100.0	49,804,006	100.0	△2,271,150	△4.6

イ 歳出（目的別）

区分	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 議会費	千円 360,487	% 0.8	千円 343,817	% 0.7	千円 16,670	% 4.8
2 総務費	4,019,452	8.9	4,506,340	9.4	△486,888	△10.8
3 民生費	16,687,603	36.9	15,993,203	33.3	694,400	4.3
4 衛生費	4,341,109	9.6	4,227,176	8.8	113,933	2.7
5 労働費	84,230	0.2	121,530	0.2	△37,300	△30.7
6 農林水産業費	871,821	1.9	3,291,209	6.8	△2,419,388	△73.5
7 商工費	233,270	0.5	283,390	0.6	△50,120	△17.7
8 観光費	565,232	1.3	702,115	1.5	△136,883	△19.5
9 土木費	4,870,418	10.8	5,791,907	12.1	△921,489	△15.9
10 消防費	2,956,731	6.5	2,634,354	5.5	322,377	12.2
11 教育費	4,774,860	10.6	4,672,787	9.7	102,073	2.2
12 災害復旧費	6,339	0.0	1,357	0.0	4,982	367.1
13 公債費	5,425,128	12.0	5,454,105	11.4	△28,977	△0.5
14 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳出合計	45,196,680	100.0	48,023,290	100.0	△2,826,610	△5.9

ウ 歳出（性質別）

年度 決算 区分	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 人 件 費	千円 8,133,326	% 18.0	千円 8,076,918	% 16.8	千円 56,408	% 0.7
2 物 件 費	6,775,794	15.0	6,445,652	13.4	330,142	5.1
3 維持補修費	330,760	0.7	310,527	0.7	20,233	6.5
4 扶 助 費	9,707,498	21.5	9,182,876	19.1	524,622	5.7
5 補 助 費 等	2,733,132	6.0	5,342,038	11.1	△2,608,906	△48.8
6 普 通 建 設 費 事 業 費	4,646,134	10.3	5,994,871	12.5	△1,348,737	△22.5
(1) 補助事業費	1,735,986	3.8	2,839,784	5.9	△1,103,798	△38.9
(2) 単独事業費	2,793,344	6.2	3,023,473	6.3	△230,129	△7.6
(3) 事業負担金	116,804	0.3	131,614	0.3	△14,810	△11.3
7 災 害 復 旧 費 事 業 費	6,339	0.0	1,357	0.0	4,982	367.1
(1) 補助事業費	2,376	0.0	0	0.0	2,376	皆増
(2) 単独事業費	3,963	0.0	1,357	0.0	2,606	192.0
8 失 業 対 策 費 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	—
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単独事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
9 貸 付 金	5,489	0.0	2,340	0.0	3,149	134.6
10 公 債 費	5,425,128	12.0	5,454,105	11.4	△28,977	△0.5
11 投 資 及 び 出 資 金	122,655	0.3	160,200	0.3	△37,545	△23.4
12 積 立 金	202,841	0.5	170,919	0.4	31,922	18.7
13 繰 出 金	7,107,584	15.7	6,881,487	14.3	226,097	3.3
歳 出 合 計	45,196,680	100.0	48,023,290	100.0	△2,826,610	△5.9

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(平成27年3月31日現在人口 130,338人)

歳 入			歳 出		
区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額	区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額
市 税	千円 17,312,913	円 132,831	消 費 的 経 費	千円 27,680,510	円 212,375
地 方 譲 与 税	340,493	2,612	人 件 費	8,133,326	62,402
利 子 割 交 付 金	40,048	307	物 件 費	6,775,794	51,986
配 当 割 交 付 金	140,121	1,075	維 持 補 修 費	330,760	2,538
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	80,224	615	扶 助 費	9,707,498	74,479
地 方 消 費 税 交 付 金	1,491,688	11,445	補 助 費 等	2,733,132	20,970
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	15,583	120	投 資 的 経 費	4,652,473	35,696
自 動 車 取 得 税 交 付 金	53,171	408	普 通 建 設 事 業 費	4,646,134	35,648
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	71,944	552	災 害 復 旧 事 業 費	6,339	48
地 方 特 例 交 付 金	69,665	534	失 業 対 策 事 業 費	0	0
地 方 交 付 税	10,909,560	83,702	そ の 他 の 経 費	12,863,697	98,694
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,813	137	貸 付 金	5,489	42
分 担 金 及 び 負 担 金	1,024,565	7,861	公 債 費	5,425,128	41,623
使 用 料 及 び 手 数 料	397,026	3,046	投 資 及 び 出 資 金	122,655	941
国 庫 支 出 金	6,040,265	46,343	積 立 金	202,841	1,556
県 支 出 金	2,617,250	20,080	繰 出 金	7,107,584	54,532
財 産 収 入	156,967	1,204			
寄 附 金	46,759	359			
繰 入 金	167,451	1,285			
繰 越 金	940,716	7,218			
諸 収 入	945,334	7,253			
市 債	4,653,300	35,702			
歳 入 合 計	47,532,856	364,689	歳 出 合 計	45,196,680	346,765

5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

種 類	区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	現 金	千円 11,220,670	千円 846,119	千円 12,066,789
	債 権	0	147,000	147,000
減 債 基 金	現 金	1,160,602	554	1,161,156
ふ る さ と 創 生 基 金	現 金	872,026	△89,381	782,645
国 際 交 流 基 金	現 金	60,000	0	60,000
庁 舎 整 備 基 金	現 金	10,555	4	10,559
職 員 退 職 手 当 基 金	現 金	438,730	161	438,891
月 僱 金 復 興 社 会 事 業 基 金	現 金	7,986	2	7,988
地 域 福 祉 基 金	現 金	574,072	△27,571	546,501
	債 務	29,578	3,934	33,512
災 害 援 護 基 金	現 金	106,415	28	106,443
中 山 間 水 と 土 保 全 対 策 基 金	現 金	47,396	20	47,416
河 川 環 境 基 金	現 金	10,174	5	10,179
育 英 基 金	現 金	13,377	△680	12,697
文 化 振 興 基 金	現 金	177,701	△457	177,244
地 域 振 興 基 金	現 金	3,428,044	1,891	3,429,935
景 観 形 成 基 金	現 金	434,501	1,079	435,580
	債 務	0	1,000	1,000
森 林 づ く り 基 金	現 金	0	1,524	1,524
職 員 退 隠 料 基 金	現 金	43,244	129	43,373
	貸 付 金	193	△103	90

広 報 広 聴 課

○ 「広報いせ」の発行

「広報いせ」を毎月1日と15日に発行し、市政方針や事業計画・各種制度の概要、行事予定、市民活動情報などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。また、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。

(広告掲載件数：188件、収入金額：2,520,000円)

広報紙	頁数	発行部数	主 な 記 事
4月15日号	14	53,100	救急ワークステーション、臨時福祉給付金について、わが家の防災対策
5月1日号	44	53,250	特集 5月は消費者月間です、平成26年度当初予算、放置自転車などの対策が始まります、平成26年度に行う下水道工事、伊勢市民芸能祭出演団体を募集
5月15日号	16	53,300	伊勢神宮奉納全国花火大会、ドリーム・ベースボール、計画相談支援事業の利用について
6月1日号	36	53,350	特集 新しい観光振興基本計画を策定しました、こども医療費助成、市税・公課を滞納すると滞納処分されます!、津波避難タワー完成、避難情報を知っておこう!
6月15日号	14	53,300	男女共同参画週間、ドリーム・ベースボール整理券の配布、伊勢総合病院職員を募集
7月1日号	44	53,350	特集 みんな笑顔 伊勢の元気人、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の支給手続き、暑〜い夏はプールへ行こう!!、勢田川七夕大そうじ、いせファミリー・サポート・センター会員募集中!
7月15日号	22	53,300	夏休み親子施設見学会、子どもが生き生き輝く夏休みに、伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針を策定
8月1日号	32	53,350	特集 伊勢郷土の誇り 尾崎罌堂、伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンを策定しました、地籍調査について、市職員・消防職員・病院職員を募集、福祉医療費受給資格証が更新されます
8月15日号	12	53,300	救急・災害を考える集いを開催します!!、救急車が到着するまでにあなたができること、伊勢神宮奉納全国花火大会の受賞者
9月1日号	36	53,350	特集 伊勢市民芸能祭、認知症高齢者を行方不明にさせないために、子ども・子育て支援新制度がスタートします、防災の日・防災週間、パーソナルカルテを活用しよう
9月15日号	16	53,300	市長と語る懇談会、動物愛護週間、別宮のお白石持行事

10月1日号	36	53,350	特集 環境文化の生きるまち 伊勢、環境フェア&福祉フェスティバル、軽自動車税の税率が変わります、おおまつりウィーク、伊勢まつり
10月15日号	16	53,300	収穫の秋！伊勢の秋の味覚を楽しもう、ストップ！障がい者・高齢者虐待、伊勢楽市
11月1日号	36	53,350	特集 みんなで守ろう！子どもの未来、第2次伊勢市総合計画を策定しました、伊勢病院ふれあい祭り、伝え、考え、行動することの大切さを知った夏、税制改正について
11月15日号	20	53,300	女性に対する暴力をなくす運動、伊勢市障がい者フェスティバル、インフルエンザを予防しましょう！
12月1日号	34	53,350	特集 みんなで進める伊勢の食育、2014中日三重お伊勢さんマラソン、シルバー人材センターの会員になって働いてみませんか！、戸籍住民課の窓口業務を民間委託します、相続税の基礎控除額が引き下げられます
12月15日号	14	53,300	交通事故をなくそう！、医療費自己負担限度額が変更されます、看護師奨学生を募集
1月1日号	24	53,350	新春のごあいさつ、山商サッカー部 全国大会への抱負！、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金、公立幼稚園・認定こども園の入園児を二次募集、レディース・デーを実施
1月15日号	20	53,300	結婚から、はじまる。新たなライフステージを考えよう！、放課後児童クラブの利用児童を募集、御菌・二見・小俣公民館講座 ハートを贈る
2月1日号	28	53,350	市長対談 「いせりい」で楽しく広める防災・防火活動！、地域包括ケアシステムの推進、伊勢赤十字病院で救急ワークステーションの試行運用を開始、美し国三重 市町対抗駅伝、各種委員が決まりました
2月15日号	16	53,300	伊勢市地産地消の店、サービス等利用計画の作成をお願いします、月夜見宮のお白石持行事
3月1日号	32	53,350	市長対談 おひなさまめぐりin二見、いせ市民活動フェスティバル、女性のための健康づくり、春の火災予防運動、病児保育エンゼル
3月15日号	16	53,300	我が家のおすすめレシピコンテスト レシピを募集、美し国三重 寄せ植えコンテスト、4月から市の組織が変わります
4月1日号	34	53,400	特集 子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」、おかげバスデマンドのご利用を！、住宅の耐震化を進めよう、固定資産（土地・家屋）の評価替え、固定資産帳簿の縦覧と課税台帳の閲覧

○ CATV行政情報番組

特集番組とお知らせ番組に分け、地域に根ざした行政情報番組を制作し放送した。

特集番組については、タレントをリポーターとして起用し、分かりやすく親しみをもって見ら

れる番組づくりを行った。平成24年から開始したケーブルテレビ放送終了後のYouTubeへの掲載も継続して行った。

お知らせ番組では、平成24・25年度に制作し放送した「桂三輝の伊勢で一席」を伊勢志摩定住自立圏形成協定の取り組みにより、市外の行政番組でも放送を行った。

○特集（毎月1日更新）

放送回数1日8回（午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時）

月	タイトル	内容
4	平成26年度に行う主な事業	市長が平成26年度の事業について語る
5	市民の命を守る！津波避難施設の整備	津波避難施設と避難施設に備え付けの資機材を使用した搬送方法を紹介
6	やめよう！自転車の迷惑駐車	平成26年7月から施行される「伊勢市自転車等の放置防止及び適正な処理に関する条例」について紹介
7	市立伊勢総合病院 看護部紹介 ～新人看護師に聞いてみました～	平成26年度新規採用の新人看護師にインタビュー
8	突然！請求メールやハガキが！！ あなたならどうする？	架空請求のメールやハガキについて、岡っ引きのやすさんが消費生活センターへ相談
9	さまざまな舞台芸能に出逢える 伊勢市民芸能祭オープニングフェスティバル	今回の市民芸能祭から行うオープニングフェスティバルについて、出演団体の練習会場を訪ねて紹介
10	夜間の交通事故防止	夜間の交通事故防止の注意点を、実際に実験を行って解説
11	いきいきと安心して健康に暮らせる伊勢市を目指して	伊勢市地域福祉計画・地域福祉活動計画を紹介
12	徘徊SOSネットワーク「いせ見守りてらす」	認知症などで徘徊のおそれがある方とその家族を支援するための徘徊SOSネットワーク「いせ見守りてらす」を紹介
1	平成27年市長インタビュー	市長が、これまでの取り組みや、今後の市政運営などについて語る
2	伊勢市の地籍調査について	地籍調査事業の今後の展開についてのお知らせ
3	ふるさと未来づくり まちづくり協議会の取り組み	進修まちづくりの会と浜郷地区まちづくり協議会の活動を紹介します

○伊勢市テレビ広報『絆』（毎週土曜日更新）

放送回数1日8回（午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時）

月	内容
4	お知らせ まちの話題 (狂犬病予防集合注射について など)
5	お知らせ まちの話題 (低カロリー・バランス食で肥満予防 など)
6	お知らせ まちの話題 (「おかげバスデマンド」の利用方法について など)
7	お知らせ まちの話題 (こども医療費助成制度の対象年齢拡大について など)
8	お知らせ まちの話題 (伊勢市職員の募集 など)
9	お知らせ まちの話題 (木造住宅の無料耐震診断・耐震補強補助金 など)
10	お知らせ まちの話題 (伊勢まつり など)
11	お知らせ まちの話題 (市民芸能祭 など)
12	お知らせ まちの話題 (年末年始パーク&バスライド など)
1	お知らせ まちの話題 (介護予防講演会 など)
2	お知らせ まちの話題 (いせファミリー・サポート・センターの利用について など)
3	お知らせ まちの話題 (住所異動の手続きをお忘れなく など)

○ ホームページ

よくある質問のページに、アクセス数によるランキング表示を行い、より利用しやすく表示した。また、ホームページのアクセスログを確認し、モバイルでの利用者が年々増加しているため、モバイルでの表示へも配慮を行っている。

誰もが利用しやすいホームページを構築するためのアクセシビリティ調査に基づく職員研修では、問題のある表示内容を正しく修正する作業を実際に職員が端末を使用し行った。

- ・ページ数…4,066件 (平成27年3月31日現在)
- ・トップページ閲覧件数 (平成26年4月1日～平成27年3月31日) …1,371,840件 (114,320件/月)
- ・広告件数…9事業所・74口・755,000円 (10,000円×71口、15,000円×3口)
- ・アクセシビリティ研修開催

日時 平成26年11月14日 (金)

午前の部 午前10時00分～正午 31名

午後の部 午後1時30分～午後3時30分 27名

研修参加者 58名

○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」に基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

- ・ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

- ・ガイドラインに基づく提供情報件数（平成27年3月31日現在）…1,512件

○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（1月を除く）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8名)	弁護士 5名
行政	毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 5名
人権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 延べ24名
登記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員 12名
交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4名)	NPO法人交通事故被害者支援センター 相談員 1名
公証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 1名

(単位：件)

区分 項目	法 律 相 談	行 政 相 談	人 権 相 談	登 記 相 談	公 証 相 談	交通事故 相 談	計
登 記	18	0	0	18	0	0	36
家 庭	42	0	2	0	2	0	46
相 続	83	0	0	12	22	0	117
金 銭	66	0	0	0	1	0	67
土 地	72	0	0	5	2	0	79
福 祉	3	0	0	0	0	0	3
交通事故	12	0	0	0	0	18	30
そ の 他	78	10	2	0	0	0	90
合 計	374	10	4	35	27	18	468

○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員などが直接地域へ説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施回数 4回 参加人数 42人

○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し、政策立案に結びつけられるようにするため、市民の声登録システムを有効活用し、また、インターネット、市政への提案箱、窓口などでも意見を集約した。

(市政への提案箱設置場所)

本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センター

(単位：件)

部	件数	受付方法		
		市政への 提案箱	インター ネット	その他
総務部	33	20	13	0
危機管理部	5	3	2	0
情報戦略局	26	10	16	0
環境生活部	38	26	12	0
健康福祉部	23	8	15	0
産業観光部	10	5	5	0

都市整備部	42	15	26	1
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	0	0	0	0
小俣総合支所	1	0	1	0
御菌総合支所	0	0	0	0
上下水道部	0	0	0	0
教育委員会	20	7	13	0
議会事務局	4	1	3	0
選挙管理委員会事務局	1	0	1	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
伊勢総合病院	3	1	2	0
消防本部	3	1	2	0
計	209	97	111	1
市民の声対象外	8	0	8	0